

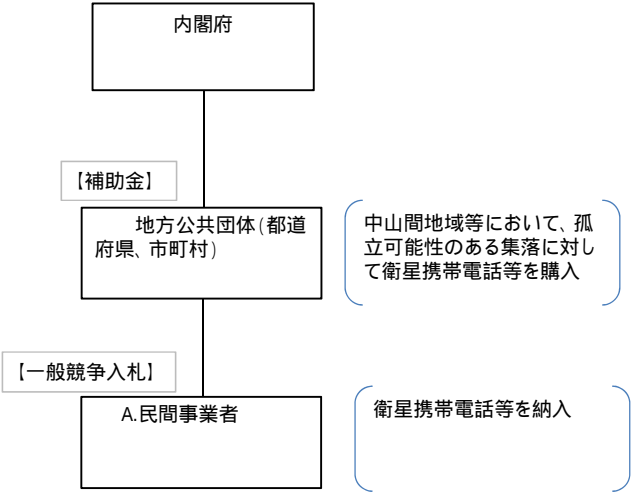
平成25年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	孤立地域通信確保支援事業	担当部局庁	政策統括官(防災担当)	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	参事官(事業推進担当)	角 好陸				
会計区分	一般会計	政策・施策名	—					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	中山間地域等において、豪雨等により、道路の寸断や通信の途絶による孤立集落が発生した際、救命救助活動の大きな障害となることから、既存の地上系の通信システムを補完するために、衛星系の通信システムとして、衛星携帯電話等の整備に対して支援を行うものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	中山間地域等(地域振興5法指定地域)にある孤立可能性のある集落に衛星携帯電話等の整備を行う地方公共団体に対して一定の支援を行う。 事業主体:地方公共団体 補助率:1/2(上限175千円) 整備機器:衛星携帯電話、非常用発電機							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算				140		
		繰越し等				-		
		計				140		
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (27年度)
	平成25年度から3か年間で孤立集落における衛星携帯電話の整備箇所数2,400箇所。		成果実績		-	-	-	2,400か所
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	平成25年度で孤立集落における衛星携帯電話の整備箇所数800箇所。		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	800か所
					-	-	-	
単位当たりコスト	上限175,000(円/箇所)		算出根拠	衛星携帯電話:25万円、非常用発電機10万円、補助率1/2 (25+10)/2=17.5万円				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	補助金	140						
	計	140						

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	災害時に孤立可能性のある集落において衛星携帯電話の整備率は、農業集落で2.3%、漁業集落で2.5%と低い水準(フォローアップ調査)であり、国が整備促進のため一定の支援を実施する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			-		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
	-	-	-			
点検結果	災害時に孤立可能性のある集落において衛星携帯電話の整備率は、農業集落で2.3%、漁業集落で2.5%と低い水準(フォローアップ調査)であり、国が整備促進のため一定の支援を実施する必要がある。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)